

令和5年9月27日

氷見市長
林 正 之 様

上十二町区長
山端 健郎 印



要 望 書

日頃より、上十二町地区の振興に各段のご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

標記につきまして、別添のとおりまとめましたので、何卒ご対応いただきますようお願い申し上げます。



要望概要

当地区には十二町潟水郷公園があり、国指定のオニバス発生池をはじめ、貴重な歴史性と自然資源を生かした都市公園として、多くの人々に親しまれております。

さて、この潟は、県営かんがい排水事業により万尾川と分離され、上流と下流の2箇所にも水門が設置されております。従来、これらの水門は、当地区の灌漑用水の調整や洪水対策の役割を担ってまいりましたが、現在、上流側の水門が故障し、洪水時に開門することが困難な状況にあります。(別紙位置図参照)

また、この潟が万尾川と分離されて以降、年月の経過とともに、大型の水草が生い茂り、水の流れが大変悪くなっており、灌漑用水の取水に支障をきたしているだけでなく、島沖崎川河口の住宅地周辺まで泥土が堆積して流れが澱み、生活環境にも多大な影響を及ぼしております。とりわけ、これからの大雨の時期には、住宅床下浸水等の被害も大変懸念されます。

つきましては、このような状況を改善するため、上流側の水門の改修工事をお願いするものであります。

十二町地区の浸水及び施設位置図

施設名称	施設管理者
主要地方道氷見・惣領・志雄線	富山県（氷見土木事務所）
二級河川万尾川（十二町淵含む）	富山県（氷見土木事務所）
普通河川沖崎川	氷見市（ふるさと整備課）
十二町湧水郷公園	氷見市（都市計画課）
上流側水門	氷見市土地改良区（地元管理）
下流側水門	不明
農業用水ポンプ（2箇所）	地元

県道冠水状況



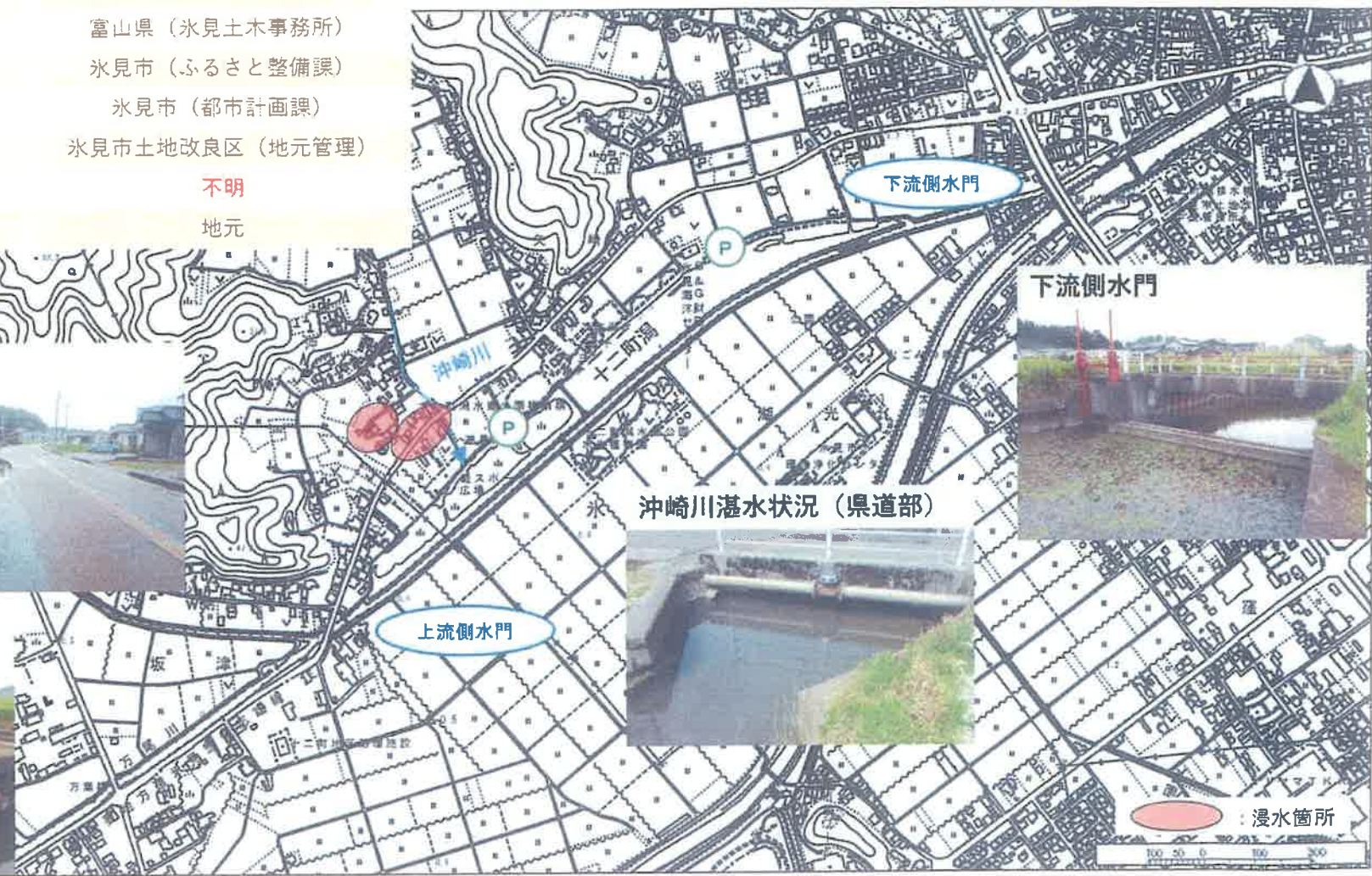
沖崎川湛水状況（県道部）



下流側水門



上流側水門



○：浸水箇所

100 50 0 100 200





